

平成 26 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金」 に係る第三次公募の採択結果

平成 27 年 10 月 1 日
資源エネルギー庁

平成 26 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金」に係る補助事業として、第三次公募を実施し、厳正な審査の結果、8 月 28 日に次のとおり採択されました。

具体的な事業の概要と採択先は次のとおりです。

1. 原子炉圧力容器内部調査技術の開発

【採択先：技術研究組合国際廃炉研究開発機構】

初号機の燃料デブリの取り出し方法の確定（2018 年度上半期）に先だち、原子炉圧力容器内の燃料デブリの分布や線量等の環境条件を確認するため、遠隔操作による調査装置やシステムの開発等を行う。また、燃料デブリのサンプリングと分析に必要な装置や技術の開発を行う。

今年度の事業では、原子炉圧力容器上部の穴開けに係るバウンダリ機能を維持するシステムの概念検討とシール機構等の要素試験、炉心部へアクセスする技術の概念検討と試験体を用いた要素試験、燃料デブリのサンプリングに必要な構成装置の概念設計等を行う。

開発計画及び開発成果等については、関係機関による評価・確認を受ける。